

第2回臨時市議会開く

日本共産党の要望実現 コロナ対策で25億円の補正予算

7月8（水）、第2回臨時議会が開かれました。市長提案の補正予算など3件はすべて可決されました。日本共産党は全議案に賛成しました。

敬老会中止、75歳以上全員に2000円の商品券贈呈

通常国会で、政府の第2次補正予算が可決し、2兆円の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が地方公共団体に配分されました。春日部市には16・4億円が交付されました。

このほかに公立学校情報機器整備費補助金など8・37億円が交付され、総額25億円の補正予算となりました。

主な事業は次の通りで、党市議団が要望した内容が多くあります。財源はすべて国庫支出金です。

1、総務費

オンライン会議実施に向けて本庁舎・公民館などにパソコン12台、大型ディスプレイ12台等設置（499万円）

2、民生費

- ① 生活困窮者自立支援事業として住宅確保給付金の増額・相談支援員2名増。6月末で100件給付。今後も増加の見込み約360件分予算化。
(1億1414万円)
- ② 敬老会中止に伴い、75歳以上全員に1人あたり2千円の市内共通商品券を贈呈。約3万6500人（8272万円）
- ③ 低所得者ひとり親世帯に5万円を支給。第2子以降3万円ずつ加算。約2500世帯。（2億6124万円）
- ④ 4月28日～12月31日の新生児に1人10万円の特別給付金を市内共通商品券で支給。（9726万円）

3、労働費

経営相談・経済支援手続きサポートセンターを勤労者会館に設置、社会労務士を配置。月曜日～金曜日14～16時に開設。9か月間。（439万円）

4、商工費

- ① 市内事業者到家賃補助。国・県で80%、本人負担20%。（2億8545円）
- ② プレミアム付商品券を発行。価格1万円（1万3千円分）10万冊販売。
(4億7853万円)

- ③ 市内事業者が感染予防等のための改装等経費補助。補助率80%、上限額30万円。(1億795万円)
- ④ 首都圏外かく放水路見学会の参加者向けにプレミアム付商品券を発行、7~12月。(2610万円)

5、土木費

市内路線バス 3 事業者に8万円X停留所数+加算額。

タクシー事業者 3 法人と個人12事業者に対する運航継続、5万円X台数+加算額(15万円)を支援。(2300万円)

6、教育費

- ① 児童・生徒ひとり 1 台のパソコン整備。約1万6900台。(9億1975万円)
- ② 学習支援として高校生世代に 3 千円の図書カード配布。約6500人。(2853万円)
- ③ 給食調理場の熱中症対策として必要な備品等を整備。(716万円)

児童・生徒の希望者にインフルエンザ予防接種を提案

インフルエンザ予防のために児童・生徒の希望者に予防接種を提案しました。実現できるよう引き続き要望します。